

2022年度 一般会計補正予算（第1号）の概要

1 地方創生臨時交付金

(1) 公共施設トイレの感染症予防対策

25,000 千円

財政課

公共施設トイレの手洗い場等の自動水栓化による新型コロナウイルス感染症対策。

(2) AI-OCR（人工知能を利用した光学文字認識）の導入

3,300 千円

情報推進課

新型コロナウイルス感染症対策事業として実施する各支援策等の申請、報告事務の省力化を図るため、書類等の自動読取りを行い、行政事務のデジタル化を推進する。

(3) 図書館サーマルカメラの導入

400 千円

生涯学習課

新型コロナウイルス感染症対策として、図書館来館者の体温測定のためサーマルカメラを導入する。

(4) スポーツ・文化芸術活動支援（a tempo豊岡プラス）

4,000 千円

文化振興課、スポーツ振興課

スポーツ・文化芸術団体・個人が開催する大会・コンサート等を再開する際の経費の一部、新たに企画した事業を実施する際の経費の一部を支援。

(5) 植村直己記念スポーツ公園トイレの感染症予防対策

1,300 千円

スポーツ振興課

植村直己記念スポーツ公園のトイレを洋式化し、新型コロナウイルス感染症予防対策を図る。

(6) 感染者在宅支援事業

6,000 千円

健康増進課

新型コロナウイルス感染者又は濃厚接触者とその同居家族で外出が出来ない状況にある者に、必要な食事・日用品を提供。また感染防止用資材を購入し備蓄も行う。

(7) 神鍋診療所トイレの感染症予防対策

1,500 千円

健康増進課

神鍋診療所の患者用トイレをドライ化することにより、新型コロナウイルス感染症予防対策を図る。※診療所特別会計へ繰出。

(8) ステップアップ支援補助金の拡充（アフターコロナ対応型）

20,000 千円

環境経済課

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内事業者への支援を強化するため、ステップアップ支援補助金を拡充し、アフターコロナに対応した新事業や事業改善等に取り組むための「特別枠」を新設。

(9) 観光需要早期回復のための市内周遊促進事業

12,000 千円

大交流課

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、市外からの観光客を呼び込むとともに、市内周遊を促進し、観光需要の喚起と市全域の魅力の認知向上を図るキャンペーンを実施。

(10) 水稲営農継続支援給付金の支給

69,000 千円

農林水産課

新型コロナウイルス感染症の影響により売上減少等の影響を受けた販売農家について、営農継続に取り組めるよう支援。

(11) 神鍋地域自然学校受入支援事業

2,000 千円

日高地域振興課

新型コロナウイルス感染症により深刻な影響を受けている神鍋高原で、市内小学校が自然学校を実施する場合の経費（宿泊、アクティビティ等体験活動、食事代 など）を補助。

(12) 出石地域観光トイレの感染症予防対策

10,000 千円

出石地域振興課

出石地域にある3カ所の公衆トイレを改修し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を強化。

(13) 放課後児童クラブトイレの感染症予防対策

33,000 千円

こども育成課

旧幼稚園舎等を活用して実施している放課後児童クラブのトイレ改修を行い、衛生的な環境を整備し、新型コロナウイルス感染症予防対策を図る。

(14) 私立保育園等振興事業

19,500 千円

こども育成課

保育所、認定こども園、小規模保育事業所において新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を支援。

合計 (1) ~ (14)

207,000 千円

《財源内訳》

地方創生臨時交付金事業 10/10 207,000 千円

2 国の経済対策事業

※当初予算計上分は除く

(15) 保育士・幼稚園教諭等の処遇改善（市会計年度任用職員）

10,716 千円

人事課

会計年度任用職員の保育士・幼稚園教諭等を対象に、賃金改善を行うために必要な経費。2022年4月～9月分。

《財源内訳》

国庫支出金 10/10 10,716 千円

(16) 保育士・幼稚園教諭等の処遇改善（私立認可保育所等職員）

34,664 千円

こども育成課

私立認可保育所等の保育士・幼稚園教諭等を対象に、賃金改善を行うために必要な費用を補助。2022年4月～9月分。

《財源内訳》

国庫支出金 10/10 34,664 千円

小計 (15) ~ (16)

45,380 千円

3 その他一般事業

(17) 子宮頸がんの予防接種

81,327 千円

健康増進課

積極的勧奨が差し控えられていた子宮頸がん予防接種の接種勧奨が再開したことにより、積極的勧奨による予防接種を実施。

《財源内訳》

一般財源（財政調整基金）

81,327 千円

合計 (1) ~ (17)

333,707 千円

《全体財源内訳》

国庫支出金（地方創生臨時交付金）

207,000 千円

国庫支出金（その他）

45,380 千円

一般財源（財政調整基金）

81,327 千円

追加提案日 2022年3月11日（金）※一般質問最終日

No. 1	事業名	公共施設トイレの感染症予防対策	補正 予算額	25,000 千円
-------	-----	-----------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症予防対策の一環として、不特定多数が利用する公共施設や危機管理対策に資する公共施設トイレ等の手洗い場を自動水栓化することで、利用者の感染リスクを軽減させる。

2 事業概要

(1) 内 容

公共施設のトイレ等手洗い場の自動水栓化 73施設 431箇所

- ・行政施設（庁舎等） 9施設 61箇所
- ・社会教育施設（博物館等） 5施設 19箇所
- ・スポーツ施設 17施設 121箇所
- ・温泉施設 8施設 38箇所
- ・産業施設（加工施設等） 5施設 14箇所
- ・小中学校 20施設 154箇所
- ・公衆トイレ等 9施設 24箇所

(2) 事業期間

2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

25,000千円（地方創生臨時交付金10/10）

No. 2	事業名	AI-OCR（人工知能を利用した光学文字認識）の導入	補正 予算額	3,300 千円
-------	-----	----------------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症対策事業として行われているSTAY豊岡の申請・報告書類や子育て支援を目的とした給付金申請書の受付事務などにおいて、行政事務のスマート化、デジタル化推進の観点から、また、手書き申請書等を介した接触を最低限にする目的から、市民等から受け取った手書き申請書等を自動読取りし、職員による手入力作業を省力化するため、AI-OCRサービスの導入と必要な機器の整備を行う。

2 事業概要

(1) 内 容

申請書類等にかかれた手書き文字について、人工知能（AI）を利用した精度の高い光学文字認識機能（OCR）を使って読取り、コンピュータへの取込みが可能な電子データに自動的に変換することで、コンピュータへの手入力作業を行うことなく事務処理を可能とする。

(2) 事業期間

2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2022年度 サービス導入、機器整備

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

3,300千円（地方創生臨時交付金10/10）

No.3 事業名 図書館サーマルカメラの導入	補正 予算額	400 千円
------------------------	-----------	--------

1 事業目的、趣旨等

図書館の新型コロナウイルス感染症対策として、来館者の体温測定は不可欠である。職員と利用者の安全を確保するため、利用者数上位の豊岡本館及び日高分館に高性能サーマルカメラを導入する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア サーマルカメラ 2基導入（豊岡本館・日高分館）

イ 実施方法

豊岡本館・日高分館の各入口付近に、高性能の検温器を設置し、来館者が自らの体温を測定し、平熱であることを確認の上で入館できる体制をとる。

（他館については、各振興局の入口に設置された検温器で測定。）

(2) 事業期間

2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2022年4月 機器導入、設置

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

400千円（地方創生臨時交付金10/10）

No.5	事業名	植村直己記念スポーツ公園トイレの感染症予防対策	補正 予算額	1,300 千円
------	-----	-------------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症予防対策として、同施設において利用頻度の高いトイレを洋式化し、ウイルス飛散防止対策を行う。

2 事業概要

(1) 内 容

トイレ洋式化（野球場内4ブースを洋式化する）

(2) 事業期間

2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

工事発注予定・・・2022年4月

工事施工期間予定・・・2022年4月～6月

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

1,300千円（地方創生臨時交付金10/10）

3 その他参考事項

改修により同施設の洋式トイレは5ブースとなる。

No.6 事業名 感染者在宅支援事業	補正 予算額	6,000 千円
--------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルスの感染者又は濃厚接触者とその同居家族で外出が出来ない状況にある方を対象に、その期間中に必要な食事または日用品を提供することで、安心して在宅生活を送れるよう支援するとともに、市中感染拡大防止に寄与する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 感染者在宅支援

(ア) 宅配弁当の配食

- ・対象者：①65歳以上の高齢者のみの世帯、②小学生以下の子どもが同居している世帯
- ・配食内容：1日3食、2回の配達
- ・利用期間：外出できない期間（県保健所において指定された期間）

(イ) レトルト食品パックの配付

- ・対象者：宅配弁当の配食対象世帯以外の世帯に配付する（1世帯1セット1回）

(ウ) 感染対策物品の配付

- 外出できない期間中に必要となる感染対策物品をセットし、希望する家庭に配付する（1世帯1セット1回）
- ・物品内容：消毒薬、不織布マスク、ティッシュペーパー等

(エ) 特定の日用品の手配・配達

- ・物品内容：紙おむつ、生理用品、粉ミルク
- ・利用回数：1世帯1回

※自己負担：実費負担

※(エ)のみ実費負担。その他は自己負担なし。

イ 感染防止用資材購入

防護衣、手指消毒剤、薬用ハンドソープ等

(2) 事業期間 2022年度

(3) 事業主体 豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

6,000千円（地方創生臨時交付金10/10）

（内訳）感染者在宅支援	3,760千円
感染防止用資材購入	2,240千円

担当課名【健康増進課】（内線3101）

No.7	事業名	神鍋診療所トイレの感染症予防対策	補正 予算額	1,500 千円
------	-----	------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症予防対策の一環として、神鍋診療所の患者用トイレをドライ化することで利用者の感染リスクを軽減させる。

2 事業概要

(1) 内 容

患者用トイレの床を、菌やウイルスの発生源となりやすいタイル（湿式）から、衛生を保ちやすいクッションフロア（乾式）へ改修するとともに、便器等の設備機器を更新する。

(2) 事業期間

2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

1,500千円（地方創生臨時交付金10/10）

No. 8	事業名 ステップアップ支援補助金の拡充（アフターコロナ対応型）	補正 予算額	20,000 千円
-------	---	-------------------	------------------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内事業者への支援を強化するため、ステップアップ支援補助金を拡充し、アフターコロナに対応した新事業や事業改善等に取り組むための「特別枠」を新設する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 名称

ステップアップ支援補助金（アフターコロナ対応型）

イ 対象事業

コロナ後の社会経済環境の変化に対応するため、自社の事業を分析し目標を明確化したうえで、持続可能な事業者に成長するために取り組む新事業や事業改善、デジタル化の推進、ビジネスモデルの転換等に要する経費を支援。

ウ 対象経費

設備・システム導入費、事業所新設・改修費、ウェブサイト製作・改修費等

エ 補助率

新型コロナウイルス感染症の影響に応じ、次のとおりとする。

- (ア) 2021年の年間売上額が、2018年～2020年のいずれかの年間売上額に比べ10%以上30%未満減少している者は、2分の1以内
- (イ) 2021年の年間売上額が、2018年～2020年のいずれかの年間売上額に比べ30%以上減少している者は、3分の2以内

オ 補助金額

下限500千円～上限2,000千円（千円未満切り捨て）

カ その他

申請には、豊岡商工会議所又は豊岡市商工会による伴走支援が必須

(2) 事業期間

2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

20,000千円（地方創生臨時交付金10/10）

担当課名【環境経済課】（内線2009）

No. 9	事業名	観光需要早期回復のための市内周遊促進事業	補正 予算額	12,000 千円
-------	-----	----------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症拡大による観光産業への影響が長引く中、地域の自然、文化、食などの観光資源を有効に活用し、市外からの観光客を呼び込むとともに、市内周遊を促進し、観光需要の喚起と市全域の魅力の認知向上を図るキャンペーンを実施する。加えて、市民の市内観光を促し、本市の魅力を再発見してもらう機会とする。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 市内周遊促進キャンペーン「デジタルスタンプラリー」の実施

スマホを使いデジタルスタンプを集めながら、市内を周遊してもらうデジタルスタンプラリーを実施。また、登録した飲食店や物産店等でデジタル割引クーポンを獲得し市内周遊を満喫してもらう。

- (ア) キャンペーン特設サイトの作成、サイト流入を促進する WEB・SNS 広告の実施
- (イ) キャンペーン参加を促す動画、ポスター等の作成
- (ウ) 参加者に先着でオリジナルグッズをプレゼント（先着 2,000 名様）
- (エ) スタンプを集めた人に抽選で豪華賞品をプレゼント
 - エリア賞（仮称）：6 エリア周遊、3 エリア周遊
 - テーマ賞（仮称）：クラフト文化コース周遊、自然癒しコース周遊
- (オ) 市内で利用できるデジタル割引クーポンの発行

イ インスタグラムハッシュタグキャンペーン

デジタルスタンプラリーと連動して、市内で観光を楽しむ写真を投稿してもらうハッシュタグキャンペーンを実施する。

(2) 事業期間

2022年5月中旬～7月31日

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

12,000千円（地方創生臨時交付金10/10）

No.10	事業名 水稻営農継続支援給付金の支給	補正 予算額	69,000 千円
-------	--------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症の影響により売上減少等の影響を受けた販売農家について、営農を継続できるよう支援する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 対象農家

令和3年度水稻生産実施計画書及び営農計画書において、対象作物を作付けした農家1,723軒。

イ 対象作物

水稻（ただし、加工用米等の新規需要米を除く。）

ウ 対象面積

対象作物作付面積30a以上の2,289ha。ただし、自家消費分として10aを控除する。

エ 給付金額

3,000円/10a

(2) 事業期間

2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール（予定）

2022年4月 申請書及び請求書配付

5月 申請書及び請求書受付

7月 給付金交付

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

69,000千円（地方創生臨時交付金10/10）

（内訳） 給付金 68,655千円

事務費 345千円

No.11	事業名 神鍋地域自然学校受入支援事業	補正 予算額	2,000 千円
-------	--------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染拡大により深刻な影響を受けている神鍋地域に、市内小学校が実施する自然学校を誘致し、将来に向けた事業展開を支援する。

2 事業概要

(1) 内 容

市内小学校が神鍋高原で自然学校を実施する場合の経費（宿泊費用、アクティビティ等体験活動の費用、食事代など）を補助する。

※日高神鍋観光協会を通じて自然学校の関連サービス提供事業者に補助

(2) 事業期間

2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

補正予算議決後、2022年度の自然学校実施分について申請を受け付ける。

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

2,000千円（地方創生臨時交付金10/10）

3 その他参考事項

過去の事業実績

年度	神鍋高原で自然学校実施の小学校数	児童数	補助額
2020	18校	520人	1,606千円
2021	15校	449人	1,059千円

※担当課 2020年度：環境経済部大交流課、2021年度：日高振興局地域振興課

No.12	事業名 出石地域観光トイレの感染症予防対策	補正 予算額	10,000 千円
-------	------------------------------	-------------------	-----------

1 事業目的、趣旨等

出石地域にある3カ所の公衆トイレを改修し、新型コロナウイルス感染症予防対策を強化する。

トイレの印象により観光地の評価が大きく変わるため、観光客が利用する際、ウイルス感染に対する不安を抱かずに利用できるよう配慮した改修を行うことによって、「ウィズコロナ」下においても安心して来訪できる観光地としてイメージ向上に寄与し、来訪するリピーターを増やす。

2 事業概要

(1) 内 容

観光客の利用者が多い出石中心部に位置する駐車場前のトイレ3カ所の改修を行う。

ア 対象

大手前駐車場前、西の丸駐車場前、鉄砲駐車場前

イ 改修

- ・和式トイレを洋式トイレに改修。それに伴う個室ブースのレイアウト変更。
- ・手洗い場を自動水洗に改修
- ・床面の洗浄

(2) 事業期間

2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

10,000千円（地方創生臨時交付金10/10）

（内訳）	工事請負費	9,100千円
	設計監理	900千円

No.13	事業名	放課後児童クラブトイレの感染症予防対策	補正 予算額	33,000 千円
-------	-----	---------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

旧幼稚園舎等を活用して実施している放課後児童クラブのトイレ改修等を行い、衛生的な環境を整備し、新型コロナウイルス感染症予防対策を図る。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 対象施設

- ・田鶴野放課後児童クラブ
- ・清滝放課後児童クラブ
- ・小坂放課後児童クラブ

イ 改修内容

- ・幼児用便器を蓋つき洋式便器へ交換
- ・トイレ床の乾式化
- ・手洗いの自動水洗化
- ・空気環境の改善 等

(2) 事業期間

2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2022年4月～ 実施設計

2022年9月～ 改修工事

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

33,000千円（地方創生臨時交付金10/10）

（内訳） 設計監理 6,715千円

改修工事 26,285千円

No.14 事業名 私立保育園等振興事業	補 正 予算額	19,500 千円
----------------------	------------	-----------

1 事業目的、趣旨等

保育所、認定こども園、小規模保育事業所における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を支援することにより、継続的な事業実施に向けた環境整備を図る。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 概要

コロナ禍においても強い使命感を持って園児・保護者のために保育業務を継続している私立認可保育所等に対し、新型コロナウイルス感染症関連経費並びに今後の感染拡大に備えて更なる感染症防止対策を行い、引き続き安全・安心な保育を提供していただくために給付金により支援を行う。

イ 対象施設

私立保育所、認定こども園、小規模保育事業所：21施設

ウ 給付額

施設規模（児童数）により定額（500～1,500千円）支給：総額19,500千円

(2) 事業期間

2022年度

(3) 全体事業費（補助率・負担率等）

19,500千円（地方創生臨時交付金10/10）

No.15	事業名 保育士・幼稚園教諭等の処遇改善 (市会計年度任用職員)	補正 予算額	10,716 千円
-------	--	-------------------------	------------------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線において働く、保育士・幼稚園教諭等の市会計年度任用職員の処遇の改善のため、給料表の月額等の区分に応じ、給料月額を3パーセント程度引き上げる改定措置を継続して実施する。

2 事業概要

(1) 内 容

保育、幼児教育の施設に勤務する保育士・幼稚園教諭等（調理員、園務員、看護師等を含む）の会計年度任用職員及び放課後児童クラブに勤務する会計年度任用職員を対象に、当該賃金改善を図るため、月額等の区分に応じ、給料月額を3パーセント程度引き上げる改定措置を継続して実施する。

(対象者数)

- ・保育士・幼稚園教諭等 132人
- ・放課後児童クラブ支援員等 58人

計：190人

(2) 事業期間

2022年4月～9月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

10,716千円（保育士等処遇改善臨時特例交付金 国10/10）

No.16	事業名 保育士・幼稚園教諭等の処遇改善 （私立認可保育所等職員）	補正 予算額	34,664 千円
-------	---	-------------------	------------------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線において働く、私立の保育士・幼稚園教諭等の処遇の改善のため、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、賃金を3%程度引き上げるための措置を実施する。

2 事業概要

(1) 内 容

保育士・幼稚園教諭等を対象に、3%程度（月額9,000円）の賃金改善を行う私立認可保育所等に対して、当該賃金改善を行うために必要な費用を補助する。

(2) 対象施設

私立保育所、認定こども園、小規模保育事業所、放課後児童クラブ 22施設

(3) 事業期間

2022年4月～9月

(4) 事業主体

豊岡市

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

34,664千円（保育士等処遇改善臨時特例交付金 国10/10）

No.17 事業名 子宮頸がんの予防接種	補正 予算額	81,327 千円
----------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

予防接種法に定めるA類疾病の定期接種のうち、積極的勧奨が差し控えられていた子宮頸がん(ヒトパピローマウイルス感染症)予防接種の接種勧奨が再開したことにより、定期接種対象者への積極的勧奨による予防接種を実施する。

併せて、接種勧奨が差し控えられていた期間の定期接種対象者(キャッチアップ対象者)についても接種の機会を設け、積極的勧奨による予防接種を実施する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 定期接種対象者への接種勧奨の実施

(ア) 案内対象 中学1年～高校1年相当年齢の女子

(イ) 対象者数 1,487名

(ウ) 勧奨方法 2022年4月中に案内文書及び予診票を送付

イ キャッチアップ対象者への積極的勧奨による予防接種の実施

(ア) 案内対象 1997(平成9)年度～2005(平成17)年度生まれの女子

(イ) 対象者数 3,094名のうち未接種者約2,400名(推定)

(ウ) 勧奨方法 2022年度に案内文書を送付
(具体的な実施方法は今後国から示される予定)

(2) 事業期間

2022年度※キャッチアップは期間を延長して実施する予定

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

81,327千円

(内訳)

医薬材料費(ワクチン代) 63,157千円

業務委託料 17,647千円

事務費 523千円